

「市町村担当者向け」研修会：職員ならではの活動・定住支援

今年度第1回目の「市町村担当者向け」研修会を5月30日（火）に行いました。会場は昨年オープンしたばかりの県防災危機管理センター会議室。地域おこし協力隊を所管している職員の皆さん方に加え、配属部署の職員や配属団体などを所管している職員の皆さん方にもご参加いただきました（計14市町村から25名の参加）。

テーマは「知っていたら必ず役に立つ！活動・定住・起業支援のコツ」。昨秋、好評を博した「募集研修」の講師を務めていただいた西塔大海（さいとう・もとみ）さん（合作株式会社取締役、慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員）に、引き続き、講師をお願いしました。

年ごとに増減はありますが、県内では、毎年、20人ほどの隊員が新たに着任します。せっかく富山を任地に選んでくれた地域おこし協力隊のみなさんがよりスムーズに新しい環境に慣れ、地域協力活動を行い、暮らしを作っていくために、行政職員だからこそできる活動・定住支援があります。西塔さんから支援のポイントをお話いただくとともに、さらに参加者同士で日頃の課題や講義をふまえて考えたことなど、意見交換を行いました。

後半は「行動型、感覚型、協調型、思考型」の4タイプのうち、自身がどれに当てはまるかを調べる「ソーシャルスタイル診断」を行いました。タイプによってコミュニケーションスタイルは違います。よりよいコミュニケーションを考えるよい機会となりました。ちなみに行政職員は、協調型、思考型が多い傾向があるとか。



オープニングのひとコマ



グループワーク風景

参加者からの声

- 「初めて西塔先生の講義を対面で受けましたが、事例をまじえたお話もあり、大変参考になりました。また、担当者同士で意見交換できる貴重な機会となりました。」（富山市企画調整課主事・牧野和良さん）
 - 「4月から地域おこし協力隊を配置した担当課として、隊員とのコミュニケーションなど、活動支援を具体的に学ぶことができました。」（砺波市農業振興課主幹・嶋田聡さん）
- その他、隊員との1on1対話やコミュニケーションの取り方が参考になったというご意見等をいただきました。

第2回担当者向け研修会は8月29日（火）です。「募集・採用編」と題し、来年度に向けて募集を成功させるためのポイントを実践的に学びます。昨年度のふりかえりも行います。ぜひご参加ください。

事業プラン募集中

クラウドファンディング型ふるさと納税で
あなたの夢を実現させよう！

県では、現在、地域おこし協力隊のみなさん方からの事業プランを募集しています！地域を元気にするアイデアをお持ちの方、ご自身の起業に向けて一歩を踏み出したい方、ご応募をお待ちしています。

支援対象として認定された事業プランに対しては、県がクラウドファンディング型ふるさと納税を活用して資金調達を支援します。締め切りは7月14日（金）です。

- 応募資格**：県内で地域おこし協力隊員として活動経験がある方（任期中、もしくは退任から3年以内）で、県内に住所を有し、県内への定住を予定されている方
- 事業内容**：起業、事業承継、新商品開発、販路開拓、販わい創出などの分野で、地域課題の解決や地域の活性化に資するもの

本制度を利用すると

- 資金を寄付する方は税控除が受けられるため、多くの方からの寄附が期待できます。
- 北日本新聞、北陸銀行、サイト事業者 READYFOR が運営する情報サイト「クラウドファンディングとやま」のほか、富山県のHPなどを通じて、県内外にプランの魅力を情報発信できます。

【応募先・問合せ先】

富山県ワンチームとやま推進室
中山間地域対策課 地域人材育成担当まで
TEL：076-444-9605
Eメール：aoneteamtoyama@pref.toyama.lg.jp

提出書類など詳細はこちら ⇒



- ✓ アイデアをどう具体化したらいいい？
- ✓ 自分の取組にこの制度が使えるの？
- ✓ 何をしないとイケないの？

お気軽にご相談ください！



隊員のWA! 隊員ご紹介コーナー 丹羽貴行さん(魚津市地域おこし協力隊)

今月は、呉東から隊員をご紹介します。丹羽貴行(にわ・たかゆき)さんです。

丹羽さんは、令和2年7月に隊員として着任しました。でも、魚津市とのご縁はそれ以前から。大学院で建築学を学んでいた時、卒業制作で魚津市中央通りにある空き店舗のリノベーションに携わっていたんです。大学院を修了した後も、やり残したことがあると感じた丹羽さんは、地域おこし協力隊として空き店舗の改修に引き続き取り組むことにしました。

中央通り商店街の「防火帯建築」は、当時の姿がほぼそのまま残っていて、建築学的にも貴重なもの。一見寂れた古い建物をリノベーションすると、空間が生まれ変わります。そして、まちの再生やまちづくりにつながっていく、その醍醐味がこの活動の魅力です。

丹羽さんは、2年目からは商店街の賑わいづくりの活動も開始。改修した空き店舗スペースを活かして、棚貸しスペース「タナノナカミセ」をオープンして、関係人口を増やすことを目指しました。そして、中央通り商店街の総会に顔を出したり、若い世代が新たにオープンしたお店との連携も進めました。昨秋には商店街の店主の方々や企業の方々とともに「防火建築帯フェス」を企画、実行委員長として商店街を盛り上げ、今年5月には新規創業を検討する人たちを対象に、中央通り商店街の空き物件の見学ツアーも行いました。

丹羽さんは今月末で退任します。引き続き魚津市で、ご自身の知識とスキルを活かし、空き家の修理、さらに以前から関心があった家具のアップサイクルにも取り組む予定です。住まいの1階に家具の展示スペースも計画中。デザインに関心のある方、家具の再生に興味がある方、ぜひ丹羽さんを尋ねてみてはいかがでしょうか。



タナノナカミセ



空き物件見学ツアー

一問一答 丹羽さんに尋ねました

Q. 富山県の一番の魅力は何ですか？

A. 山登りにハマっているの如山！

Q. 任期を振り返って、一番記憶に残っている出来事は？

A. 協力隊の活動はコロナの時期に始まったので、自分の住まいをひとりで工事しないといけなかったこと



丹羽貴行さん

地域おこし協力隊☆≡ 「応援デスク」☆≡

相談受付の詳細、申し込みは
こちらから ⇒



あなたの地域おこし協力隊活動を応援します！

イベントって
どう作ったらいいの？

退任後が不安・・・
仕事や起業について
知りたい

地域、役場の人と
うまくコミュニケーションを
とるにはどうしたらいい？



ちょっとしたご質問、情報が欲しい、等々、
なんでもあり。協力隊 OB・OG がアドバイスします。

お気軽にご相談ください。

ちょっこしお邪魔します！ (活動ミニ報告)

高岡市隊員の源代薫(げんだい・かおる)さんの活動現場にお邪魔しました。源代さんは高岡市福岡町五位山地区の「山間部と都市部との交流コーディネーター」。五位山地区小野の素敵な古民家を交流拠点にすべく活動中です。

てんこ盛りにたくさんのアイデアがある源代さんですが、そのひとつが地域の方々のための**図書室「51 書房」**。

本は地域内外の方々からの寄贈、無垢の板の本棚2台は小野のDIY好きなDさんの手作りです。月に数回オープンしていますので、日程はインスタグラムでお確かめの上、お出かけください。6月は28日(水)も開いています。

源代さん、お邪魔しました！



源代さん(左)と
お仲間の岡田さん(右)

源代さんのSNSはこちら↓



gengen_51



tuna5ka



五位山ぐらし

<隊員が見つけた富山の魅力フォト>

撮影

南砺市地域おこし協力隊

吉野玄暉（よしの・はるき）さん

（撮影場所：南砺市井口）



「冬の晴れた日。雲の隙間から溢れる光が私たちをあたためる。」

研修会・交流会予告

以下のとおり、隊員のみなさん向け第2回研修会、そして第2回つながるカフェを企画しています。カレンダーにぜひ印をつけておいてください。近日中にご案内ちらしをお送りします。みなさんのご参加をお待ちしています。

<<第2回研修会>>

テーマ「地元の事例から考える“私の地域おこし”」

氷見市における地域づくりの取り組みを事例に「地域おこし」を考えてみる研修会です。

専門家から「地域おこし」を考える視点を学び、そのうえで地域の方々からお話を聞き、自身の「地域おこし」への応用を考えてみます。隊員活動の充実をお手伝いします。隊員同士やOB・OGとの交流・情報交換の場にもお役立てください。

- 開催日時：8月4日（金）午前9時～午後5時（現地）
- 訪問場所：氷見市論田熊無、久目（集合場所からマイクロバスで現地へ移動）
- 講師：多田朋孔（ただ・ともよし）氏（特定非営利活動法人地域おこし 代表理事）

<<第2回つながるカフェ（小規模交流会）>>

テーマ「富山の古きよきものを尋ねて～県人も忘れがちな富山の宝さがし～」

富山の魅力を発見し、富山をもっと好きになっていただく交流企画です。一般社団法人富山県西部観光社「水と匠」にご協力いただき、富山の魅力を堪能します。ツアーの最後には、「水と匠」プロデューサーの林口砂里さんによるミニ講演会、そして参加者全員での交流会も行います。少人数のアットホームな雰囲気の中、富山を五感で感じ、みんなで語り合いましょう。

- 開催日時：9月15日（金）午前9時～午後5時（予定）
- 訪問場所：シマタニ昇龍工房（高岡市）、楽土庵併設レストラン（砺波市、ランチ）、善徳寺（南砺市）
- ミニ講演会講師：林口砂里（はやしぐち・さり）氏（文化・地域振興プロデューサー）

着任・退任情報（令和5年4月1日～5月31日）

<<着任>>

太田幸宏（おおた・ゆきひろ）	砺波市	宿泊施設運営管理
水野阿礼（みずの・あれ）	南砺市	上平地域担当
小林雄大（こばやし・ゆうだい）	射水市	スポーツ推進
野見山明子（のみやま・あきこ）	上市町	香り文化推進
大石雅和（おおいし・まさかず）	立山町	農業研修
後藤憲一郎（ごとう・けんいちろう）	朝日町	デジタル推進

高城優（たかぎ・ゆう）	朝日町	農業研修
松本あまね（まつもと・あまね）	朝日町	公共交通

<<退任>>

大木拓郎（おおき・たくろう）	立山町	東谷地区担当
----------------	-----	--------



有吉直弘（ありよし・なおひろ）さん開催イベント
（上市町地域おこし協力隊）



市・マーケットの町である上市町が賑わい、有機農業が広まり、家族で楽しめる手作りのマーケットができました。

今回は、森林セラピーの拠点である眼目山立山寺で開催します。禅寺が持つ神秘的な雰囲気と梅並木・苔むした散策道が相まって癒される空間の中で、お待ちしております。

お問い合わせは TEL 090-1912-7314 まで

イベント情報はこちら ⇒



中山賢伸（なかやま・よしのぶ）さんオープン
（謎解きクリエイター、朝日町隊員OB）

謎解きゲームが楽しめる専門店「ナゾトコ」が滑川市にオープン！謎解きゲームを試してみたい方、ぜひお出かけになられてはいかがでしょうか。



場所：ショッピングセンターエール内
（滑川市常磐町 181-17）

土日祝：10:00～19:00 詳細、お問合せは⇒
月木金：13:00～19:00
定休日：火・水



中山さんは謎解きイベントの企画、プロデュースもしています。

まちバスに
乗って
楽しめ
ましょう

雨宿りの展覧会

梅雨を題材にした子どもたちの作品が
まちバスに展示されます

児童館と放課後児童クラブの小学生が絵やテルテル坊主を制作してくれました。雨宿り感覚で、いつもと違うまちバスをお楽しみください。期間中、本チラシの裏面にある半額券を一枚ずつ切って使うと、大人は100円、子どもは50円でご乗車いただけます。



6月12日～
7月14日

4月から地域おこし協力隊に着任した松本あまねです。

梅雨の時期は運転もしづらく、お出かけの機会も減るものです。そんな中、公共交通であるバスが、皆さまのお出かけのきっかけになればと思い、展覧会を企画しました。この機会に、普段と違った視点でまちバスをお楽しみいただければ幸いです。また、公共交通は町民の皆さまの支えがあるからこそ、毎日運行することができます。展覧会が終わった後も、町内のお出かけ手段の一つとして気軽にご利用ください。

※町作成のチラシを引用

松本あまねさん企画イベント
（朝日町地域おこし協力隊）

朝日町夏の地域公共交通月間『おでかけ丸ごと楽しめ』の一環として企画。

梅雨を題材にした子どもたちの作品がまちバスに展示されています。小学生による車内アナウンスも放送されています。

朝日町にお出かけの際、ぜひ一度、まちバスに乗ってみてはいかがでしょうか。

詳細はこちら⇒



□□掲載情報 大募集□□

以下の情報大募集中です。

- 隊員のみなさんが行うイベント
- 隊員のみなさんの活動情報
- 隊員のみなさんが立ち上げた団体情報、などなど

「こんな情報を広めたいけれど掲載できない？」というお問い合わせも大歓迎です。

さらに、活動の最中、移動途中、みなさんが、どこかでふと撮った写真等々、「富山の魅力フォト」も絶賛募集中です。

そして、「とやまの地おこ」かわら版では、取材にも出向きます。取材を希望される方は、下記の問い合わせ・連絡先までぜひご一報ください。

■ 編集後記 ■

「とやまの地おこかわら版第2号」はいかがでしたでしょうか。ページ数を倍増して、「富山の魅力発見」、イベント情報等々、掲載しました。今後、さらに内容を充実させていきたいと思っております。次号は、8月に発行予定です。皆さんの投稿・ご意見をお待ちしています。(M)

■ お問い合わせ・ご連絡先 ■

富山県 中山間地域対策課
（担当：蟹澤、三上）

TEL:076-444-9605 Email:achusankan@pref.toyama.lg.jp

HP へはこちらからお入りください ⇒

